

基本方針に関する事業進捗状況記入シート

基本的な方向性	
施策項目等	
事業・施策	
担当課	教育指導課
担当係	指導係
トピックス	不登校児童生徒への対応について(校内別室指導支援員配置事業)
現在の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校児童・生徒が増加している中、子供たちの学びの継続や社会的自立に向けて、個に応じて適切に支援をしていく必要がある。 ・本事業は、校内の別室であれば、登校できる児童・生徒に対して、安心して登校できる場所を校内に設置して対応できるよう人員を配置するものである。 ・日野市では令和2年から三沢中学校で校内登校支援教室「がんばルーム」を開設しているが、本事業は三沢中学校同様の取組を拡大していくものである。 ・令和5年度は、中学校5校、小学校1校に支援員(会計年度任用職員)と補助員(有償ボランティア)を配置している。 ・本事業に該当していない中学校の内、2校では不登校加配教員を配置している。 ・各学校では、家庭と子供の支援員、学力向上支援者等の事業も活用しながら、不登校児童・生徒の支援を行っている。
今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校加配教員や本事業により、校内登校支援教室実施校は増えており、様々な事情により学校に来られない児童・生徒の活用が進むことを期待している。 ・校内登校支援教室以外でも、学校では保健室や学習室等での個別対応を行っている。 また、学校外では教育センターの「わかば教室」が登校支援を行い、子供たちが安心して過ごせる居場所・学びの提供を行っている。合わせて令和5年度から取り組んでいる「オンラインわかば」や、学習者用端末を活用し各学校で行っているオンラインでの学習支援・教育相談などを継続し、子供たちに様々な選択肢を提供していく。

(補足事項など)

・校内別室指導支援員配置事業は東京都の同事業を活用している。

・フリースクールに関しては、生活指導主任研修会にフリースクールの職員の方を

招いたり、フリースクールに事務局が視察に出向いたりするなど連携を図っている。